

青雲の志

岩手県立花北青雲高等学校
校長通信 第54号
令和5年2月1日発行
文責 校長 佐々木 伸良

1/31(火)3年総合生活科 保護者感謝会 ...With love and prayers...

1月31日(火)、3年総合生活科の保護者感謝会が行われました。保護者の皆様におかれましては、お忙しいところご出席いただき、ありがとうございました。

これまで学んできた3年間の集大成として、様々な発表を行い、一人一人の成長を感じることができました。

調理していただいた料理もどれも大変おいしくいただきました。舞台発表や楽器演奏など多彩な発表を鑑賞することもでき、おなかだけでなく心も満たされ、幸せなひと時でした。最後に、生徒から保護者への感謝のメッセージと花束の贈呈の場面は、感動的な場面となり、本校での学びが、いかに素晴らしいものであるかを実感できるものでした。生徒の皆さんにブラボーと言いたいです。



1/31(火) 1年生 薬物乱用防止教室 だめ！絶対！断る勇気を持とう！



1月31日(火)、1年生を対象に薬物乱用防止教室を行いました。講師の函館税関釜石税関支署 山崎元嗣様から「不正薬物乱用防止と税関の役割」をテーマに、さまざまな違法薬物や薬物使用による心と体への影響について教えていただきました。軽い気持ちで使用してしまったために、心と体が蝕まれ、取り返しのつかない状況に追い込まれてしまうことを改めて知ることができました。

2023年行くべき都市：盛岡

ニューヨークタイムズが2023年行くべき世界の52の場所に盛岡市を2位に選んだことが話題になっています。誰もが、どうして盛岡なの？と思います。京都や札幌など日本には、多くの魅力ある街がある中で、日本では、盛岡と福岡が選ばれました。岩手に住んでいる者として、誇らしく感じました。

記事を書いた記者は、盛岡はあまり知られていないのに、魅力を感じた都市であり、隠された宝石だと語っています。

記者は、取材で多くの店を訪れ、盛岡の魅力を知ったといいます。「外れの店は1つも無かったし、盛岡の人はみんなとても優しくかった。昭和の時代からやっているお店もあれば、若い方がやっているコーヒー店もあり、まるで隠された宝石を発見した気持ちになった。」と言っています。

記事で紹介されたナガサワコーヒー店やわんこそばが楽しめる老舗そば店・東家さんに、外国人観光客がさっそく訪れています。訪れた外国人観光客は「盛岡はとても興味深い街。美しい風景で人々はとても素晴らしい。家に帰ってこの街について話すのが楽しみ。」と言っています。今後、海外から多くの観光客が盛岡を目指してくるかもしれません。

「隠された宝石」のような街・盛岡、盛岡の魅力は、私たちが気づかないところに沢山あるということに、今回気づかされました。私たちが当たり前と思うことが、実は素晴らしいものなのです。

盛岡の自然、風土、歴史そして人々などすべての調和が魅力なのかもしれません。岩手には、まだまだ「隠された宝石」があります。それらを見つめるのも楽しみです。